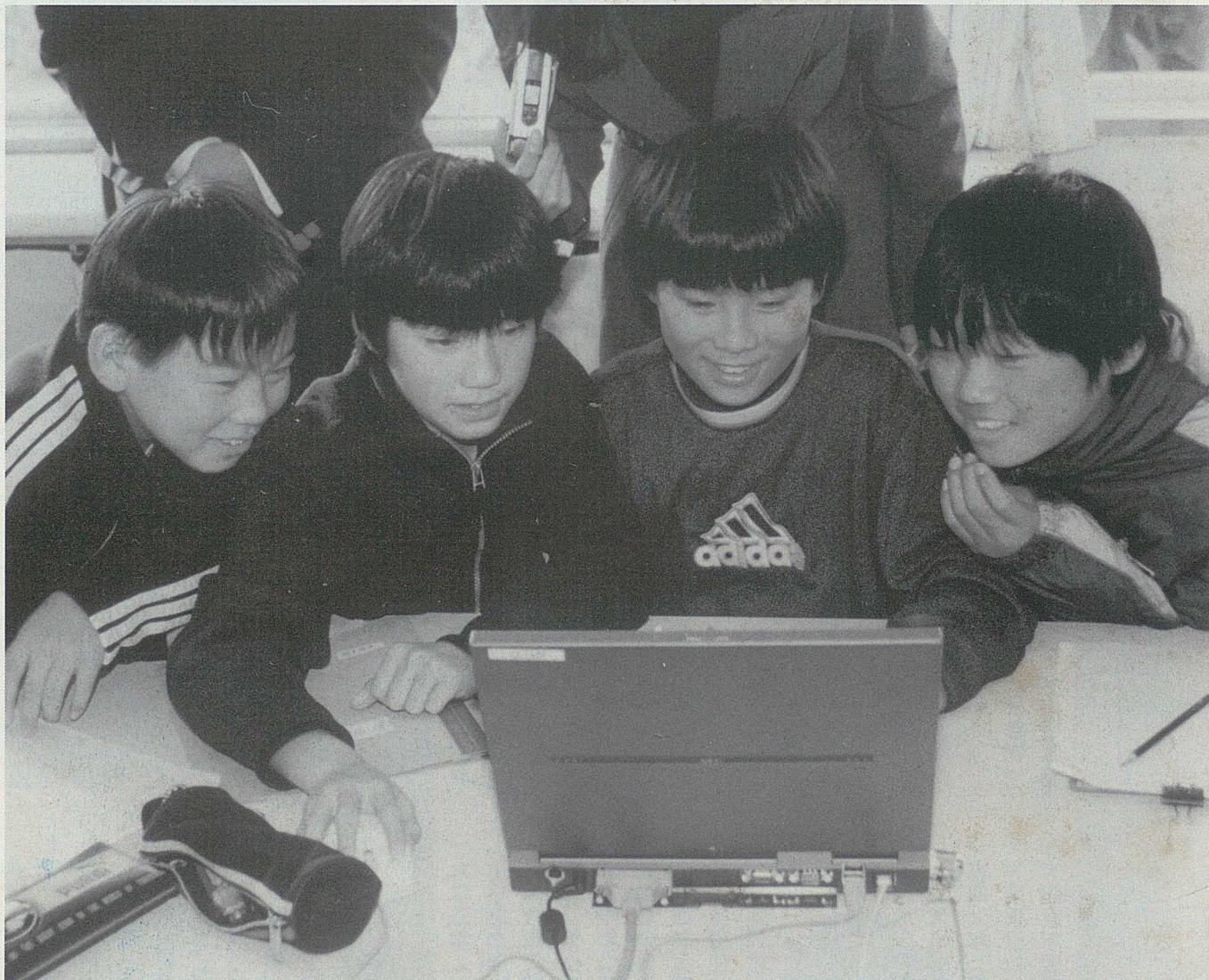
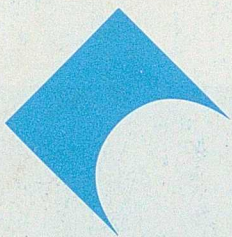




「そこで右クリック！」

〈要小学校 パソコン公開授業〉

特集	北浦ヒストリー	—北浦の歩み100年—	2～5
	町の生涯学習 いまとこれから	—意識調査の結果から—	6～9

トピックス	 そば打ち教室／夢のオーケストラ／厚生大臣表彰／湖水祭	10～11
	教育部会指定研究発表／金婚式／クリスマスツリー／囲碁・将棋	
この人に学ぶ⑨／文芸きたうら／うゑじたぶる（レンコン）		12～13
環境	 エアコンなどの処理が有料に／美化センターが困っています	14～15
町税などの振替納税／老人保健の一部負担金が変わります／スポーツ／歳時記		16～17
お知らせ		18

北浦ヒストリー

二十一世紀と言えば、少し前までは「未来」を表現する言葉として使われていました。その二十一世紀が間もなくやって来ます。このまま行けば、宇宙旅行も現実の話となるでしょう。しかし、ここへ来るまでの一〇〇年は、今までの歴史の中でもまさに激動。世界各地で戦争が起き、多くの人命を奪いました。また一方で、コンピューターなどの情報技術をはじめとして様々な分野で驚異的な技術の進歩がありました。

一〇〇年前、町には電気も通っていませんでした。今回は、二十世紀を迎えるにあたり、北浦の二〇世紀を振り返ってみます。

近代化へと向かう

一九〇〇～一九四〇年代

- 一九〇〇年当初のこの地域の主な産業は農業で、産業全体に占める比率も九〇%、小麦を中心に養蚕が盛んに行われていました。都市化の波も一気に訪れず、主要な輸送手段は当初水運でした。しかし、鉄道の開通で、水運は一気に衰退、河岸の賑わいも消えました。この間に五人の国會議員が誕生しています。
- 一八八九年（明治三二年）
 - ・津澄村、要村、武田村が誕生する
- 一九〇〇年（明治三三年）
 - ・小幡観音馬場が作られる
- 一九一六年（大正五年）
 - ・電灯が灯り始める
- 一九二二年（大正一一年）
 - ・電話が開通する
- 一九二八年（昭和三年）
 - ・ラジオが入り始める
- 一九三一年（昭和六年）
 - ・主要道路に乗合バス
- 一九三三年（昭和八年）
 - ・武田郵便局が開局（山田郵便局は一八八六年）
- 一九四一年（昭和一六年）
 - ・小学校が国民学校となる
- 一九四六年（昭和二一年）
 - ・農地委員会が発足、農地改革始まる
- 一九四七年（昭和二二年）
 - ・国民学校が小学校へ改称
- 津澄、要、武田の三村に新制中学校ができる
- ・キャサリン台風で大被害

【世界・日本の動き】

- 一九〇二年（明治三五年）
 - ・日英同盟調印
- 一九〇四年～〇五年
 - ・日露戦争
- 一九一二年
 - ・中華民国成立
- 一九一八年
 - ・国際連盟成立
- 一九二三年（大正一二年）
 - ・関東大震災
- 一九二五年（大正一四年）
 - ・普通選挙法公布
- 一九三一年
 - ・ラジオ放送開始
- 一九三一年
 - ・満州事変
- 一九四一年（昭和一六年）
 - ・太平洋戦争開戦
- 一九四六年（昭和二一年）
 - ・日本国憲法公布

昭和30年の合併を協議した旧村の関係者（昭和29年）



急速な近代化を迎えた

一九五〇～一九六〇年代

- 戦争も終わり、日本が本格的な近代化を迎えたこの時期、「北浦村」が誕生しました。旧役場庁舎、中学校、各小学校が一斉に建設され、鹿行大橋やKDD受信所また母子センター、老人福祉センターなど基本的な社会資本が短期間で整備されたのがこの時期です。中学校の建設については、学校の位置や利便性の問題で、同盟休校という事態まで起こりました。
- 一九五二年（昭和二七年）
 - ・教育委員会が設置される
- 一九五四年（昭和二九年）
 - ・テレビが入り始める
- 一九五五年（昭和三〇年）
 - ・津澄、要、武田の三村が合併し「北浦村」が誕生する
- 人口 一二、八七一一人
- 世帯 二、一九一世帯
- 一九五六年（昭和三一年）
 - ・役場庁舎が山田に完成
- 第一回村議会議員選挙実施
- 一九五八年（昭和三十三年）
 - ・北浦中学校開校
 - ・国民健康保険始まる
- 一九六一年（昭和三十六年）
 - ・北浦中学校校舎完成
- 一九六二年（昭和三七七）
 - ・北浦中学校屋内体育館完成
- 一九六三年（昭和三八八）
 - ・山田、繁昌の両小学校を統廃合、津澄小学校が誕生
- 一九六五年（昭和四〇年）
 - ・山田バイパス完成
- 地積調査始まる
- ・農集電話開通
- 一九六六年（昭和四一年）
 - ・母子保健センター完成
- 馬渡くわに動力船
- 一九六七年（昭和四二年）
 - ・KDD北浦受信所が完成
- 一九六八年（昭和四三年）
 - ・北浦村外四町老人福祉センターが完成
- 鹿行大橋が完成



村章

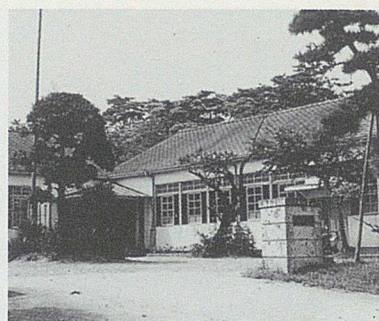
- 一九五一年（昭和二六年）
 - ・日米安全保障条約調印
- 一九五三年（昭和二八年）
 - ・市町村合併促進法成立
- テレビ放送開始
- 一九五四年（昭和二九年）
 - ・福竜丸ビキニ水爆被災
- 自衛隊法公布
- 一九五六年（昭和三一年）
 - ・日ソ国交回復
- 一九五七年（昭和三二年）
 - ・東海村の原子炉点火
- 日本の南極観測開始
- 一九五八年（昭和三三年）
 - ・一万円札発行
- ・県内の合併進む
- 一九五九年（昭和三四四）
 - ・皇太子結婚
- 一九六〇年（昭和三五五）
 - ・カラーテレビ放送開始
- 一九六三年
 - ・ケネディ米大統領暗殺
- 一九六四年（昭和三九六）
 - ・東京オリンピック開催
- OECD（経済協力開発機構）に加盟
- 一九六八年（昭和四三三）
 - ・小笠原諸島が日本復帰
- 一九六九年
 - ・アポロ11号月面着陸
- ・鹿島港開発



村でトラクター購入 1965(S40)年



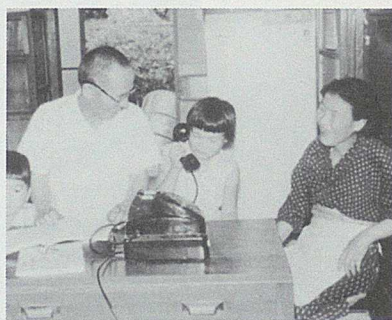
繁昌宝来通り 1958(S33)年頃



旧役場庁舎完成 1956(S31)年



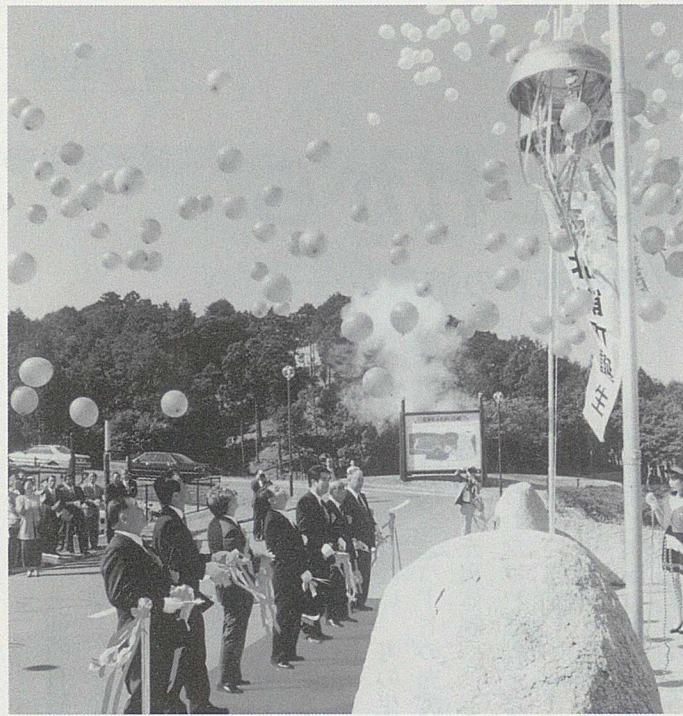
鹿行大橋完成 1968(S43)年



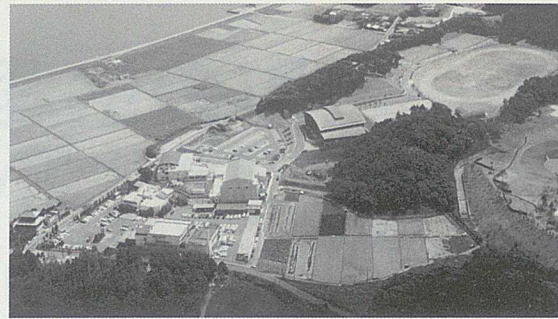
第2次農集電話開通 1967(S42)年



母子センター完成 1966(S41)年



さらなる発展へ向け 町制施行 1997(平成9)年



ふれあいの郷完成 1994(平成6)年



保健福祉センター完成 1998(平成10)年

正方形と円の一部分から構成されるコミュニケーションシンボルの形全体は、「飛躍」を表現しています。正方形は「大地」「均整・秩序」を表し、Cultureと結びついていきます。また、円は「太陽」「無限・完全」を表し、Innovationに向かっていきます。直線の三辺は「挑戦」「創造」「継承」と「天・地・人」そして「過去・現在・未来」の調和を表しています。色はブルーです。ブルーは「希望・自由・調和」を象徴する色です。



- ・ 魅力の村づくり計画開始
- ・ 中央公民館完成
- ・ 一九九四年(平成六年)
- ・ 残土条例制定
- ・ 一九九三年(平成五年)
- ・ 都市計画区域を指定
- ・ 一九九二年(平成四年)
- ・ 一九九一年(平成三年)

社会資本の充実に図られる一方、二十一世紀へ向けての村の更なる発展のための取り組みが始まりました。ふれあいの郷の完成、町制施行はその第一ステップです。

新たな時代への準備を始めた

一九九〇～現在

- ・ ふれあいの郷完成
- ・ 北浦複合団地事業の協定書調印
- ・ 一九九五年(平成七年)
- ・ 霞ヶ浦聖苑完成
- ・ 第一回ふるさとステージIN北浦を開催
- ・ 一九九六年(平成八年)
- ・ 行方地域中核病院整備協定
- ・ 一九九七年(平成九年)
- ・ 町制施行「北浦町」誕生
- ・ 一九九八年(平成一〇年)
- ・ 保健福祉センター完成
- ・ 二〇〇〇年(平成一二)
- ・ ながめがた地域総合病院開院
- ・ ISO14001認証取得
- ・ 行方地方広域シルバー人材センター開設

今後予定される主な取り組み

広域的・長期的なもの

- 東関東自動車道水戸線の整備促進
- 百里飛行場民間共用化の促進
- 北浦複合団地整備促進

単独・短期的なもの

- 北浦中学校の建設
- 学校給食センター建設
- インフラ(道路・水道等)の整備
- 高齢社会への対応
- 循環型経済社会への対応

行政の取り組み

- 地方分権・行財政改革
- 情報公開・情報化推進
- 広域化・効率化

- ・ 一九九〇年
- ・ 東西ドイツ統一
- ・ 一九九一年
- ・ ソビエト連邦崩壊
- ・ 一九九三年(平成五年)
- ・ 北海道南西沖地震
- ・ 一九九五年(平成七年)
- ・ 阪神淡路大震災
- ・ 地下鉄サリン事件
- ・ 一九九七年
- ・ 香港返還
- ・ 温暖化防止京都会議
- ・ 一九九八年(平成一〇年)
- ・ 冬季オリンピック長野
- ・ 一九九九年(平成一一)
- ・ 東海村で臨界事故
- ・ 二〇〇〇年(平成一二)
- ・ 介護保険制度導入
- ・ シドニーオリンピック
- ・ 三宅島噴火



行方北部消防署完成 1976(昭和51)年



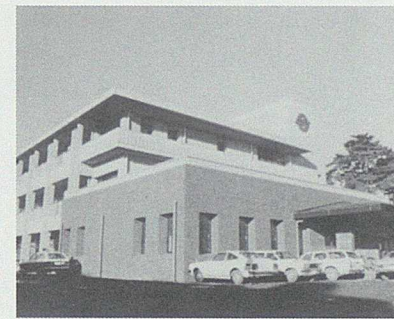
給食センター完成 1970(昭和45)年



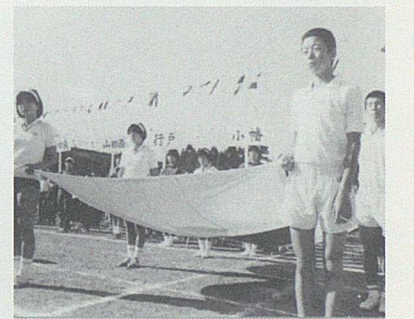
田植えは手作業 1970(昭和45)年頃



北浦中サッカー部全国大会 1987(昭和62)年



新役場庁舎完成 1978(昭和53)年



第1回村民運動会 1977(昭和52)年

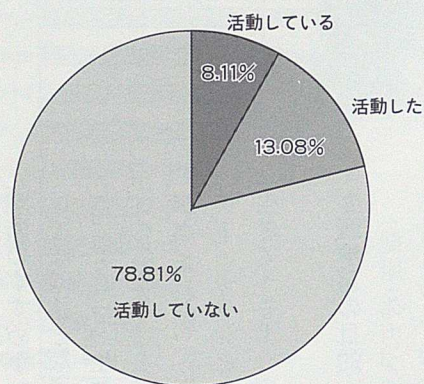
社会資本の充実に努めた

一九七〇～一九八〇年代

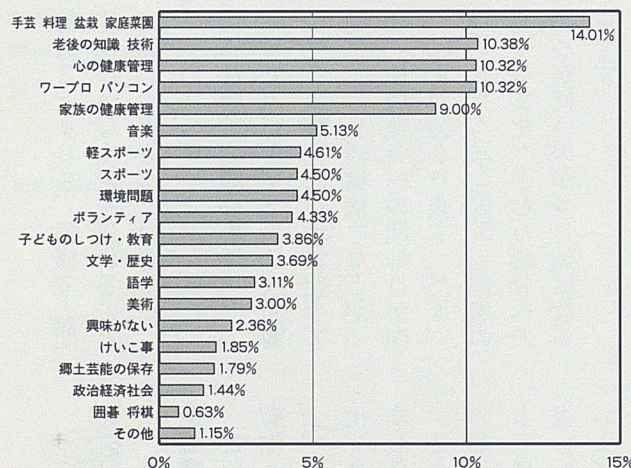
- 基本的な社会資本の整備に続き、行方北部消防署や各公民館、村民グラウンドなどがこの時期に整備されました。施設だけでなく、芸術祭や村民運動会、ふれあいフェスティバルなど、現在ソフト事業と言われるものが盛んに行われるようになったのもこの時期です。区によっては独自の区民運動会を開催したところまでありました。
- 一九七〇年(昭和四五年)
- ・ 学校給食センター完成、小中学校での完全給食始まる
- ・ 一九七一年(昭和四六年)
- ・ 津澄、要復興、武田の三農協が合併、「北浦村農業協同組合」が発足
- ・ 一九七二年(昭和四七年)
- ・ 県道水戸―銚田―佐原線の三和バイパスが開通
- ・ 一九七三年(昭和四八年)
- ・ 村立小貫幼稚園が開園
- ・ ※昭和五〇年廃止
- ・ 一九七四年(昭和四九年)
- ・ 第一回芸術祭を開催
- ・ 村民柔剣道場が完成
- 一九七五年(昭和五〇年)
- ・ 村立北浦幼稚園が開園
- ・ 公民館要分館が完成
- ・ 北浦土地改良区を設立
- ・ 一九七六年(昭和五一年)
- ・ 行方北部消防署が完成
- ・ 三和地区土地改良事業着工
- ・ 一九七七年(昭和五二年)
- ・ 北浦村外四町老人福祉センター等が村に経営移管
- ・ 第一回村民運動会を開催
- ・ 一九七八年(昭和五三年)
- ・ 役場新庁舎が完成
- ・ 公民館津澄分館完成
- ・ 一九七九年(昭和五四年)
- ・ 村民グラウンドが完成
- ・ 一九八二年(昭和五七年)
- ・ 繁昌地区簡易水道給水開始
- ・ 一九八三年(昭和五八年)
- ・ 自給肥料供給センター完成
- ・ 一九八五年(昭和六〇年)
- ・ 村民憲章、村の花・木・鳥を制定
- ・ 一九八七年(昭和六二年)
- ・ 北浦中サッカー部が全国大会出場
- ・ 一九八九年(平成元年)
- ・ 第一回ふれあいフェスティバル開催
- 一九七〇年(昭和四五年)
- ・ 大阪で日本万国博覧会
- ・ 日航機よど号ハイジャック事件
- ・ 一九七二年(昭和四七年)
- ・ 冬季オリンピック札幌大会
- ・ 沖縄返還
- ・ 日中国交正常化
- ・ 一九七三年(昭和四八年)
- ・ 円変動相場制へ移行
- ・ オイルショック(第一次石油危機)
- ・ 一九七六年(昭和五一年)
- ・ ロッキード事件
- ・ 南北ベトナム統一
- ・ 毛沢東中国主席死去
- ・ 一九七八年(昭和五三年)
- ・ 日中平和友好条約調印
- ・ 一九七九年(昭和五四年)
- ・ 東京サミット開催
- ・ 一九八一年
- ・ サダトエジプト大統領暗殺
- ・ 一九八六年(昭和六一年)
- ・ ロシアでチェルノブイリ原発事故
- ・ 一九八七年(昭和六二年)
- ・ 国鉄分割民営化
- ・ 一九八九年(平成元年)
- ・ 昭和から平成へと改元
- ・ 東西冷戦終結宣言

生涯学習

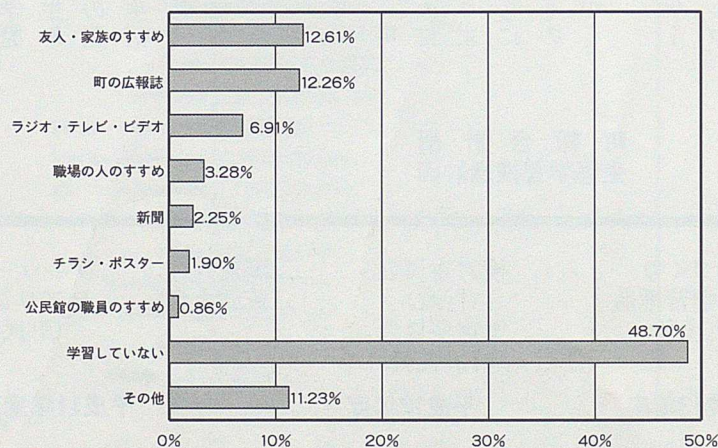
●生涯学習活動をしましたか？



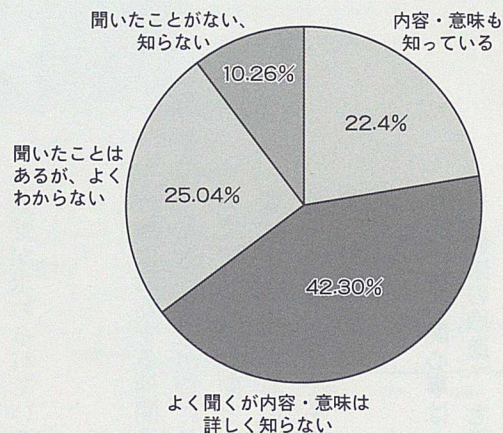
●身につけたい学習は？



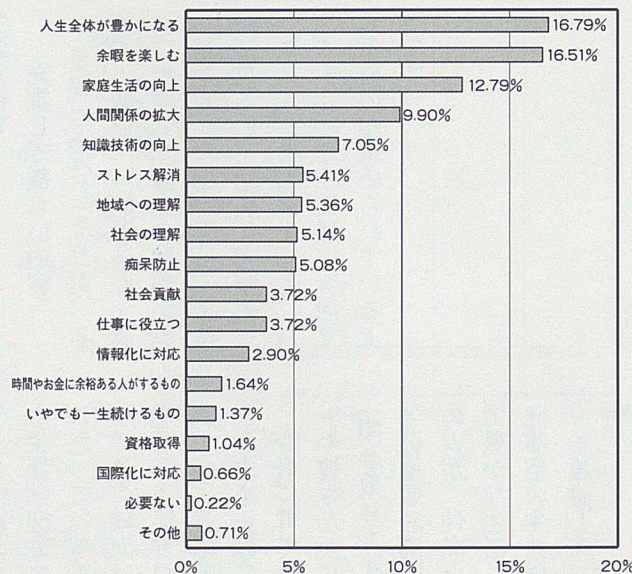
●活動のきっかけは？



●生涯学習という言葉を知っていますか？



●生涯学習の役割は？



町の生涯学習 いまとこれから

—「生涯学習に関する意識調査」の結果から—

調査のあらまし

調査対象 16才から70才代の町民 2000名
抽出方法 無作為抽出方法
調査方法 郵送法（2週間留め置き）
調査期間 平成11年11月5日から11月19日
回収結果 総回収数 665名

回答者の基本属性

〈性別〉
男性 238名（35.79%）
女性 362名（54.44%）
無回答 65名（9.77%）
〈家族構成〉
独身 25名（4.18%）
核家族 39名（6.52%）
二世帯同居 230名（38.46%）
三世帯同居 275名（45.99%）
その他 29名（4.85%）

平成六年に、「北浦村新総合計画」（昭和六十一年から平成七年）の主要プロジェクトである「ふれあいの郷」（中央公民館・文化会館・体育館・運動場）が完成し、生涯学習に関する施設の充実が図られました。
それにともない、町の生涯学習行政も「ハードの充実からソフトの充実体制へ」と見直しを行わなければならない時期に来ています。
そこで町では、今後の生涯学習指針となる「北浦町生涯学習推進計画」策定のため、住民の意識調査を実施しました。

いま

生涯学習の認知度

日本で「生涯学習」という言葉が本格的に使われ出したのは、90年代の初めと言われています。

まず、このアンケートで分かったことは、回答者の9割が「生涯学習」という言葉は聞いたことがあるが、その内容や意味まで知っている人はまだ2割程度だということ。今後、町では生涯学習がどのようなものなのか広くPRする必要があります。

生涯学習の役割

生涯学習の役割として、求められているのは、「人生全体が豊かになる」、「余暇を楽しむ」、「家庭生活の向上」など、精神的な豊かさを求めるものがほとんどで、経済的な豊かさを求めているものではないことが、ハッキリと表れています。

身につけたい学習

身につけたい学習については、「手芸・料理・盆栽・家庭菜園」が一番多くなっていますが、その他にも様々な要望があり、生涯学習は多様な要望に応えられるものでないといけないという結果を出しています。

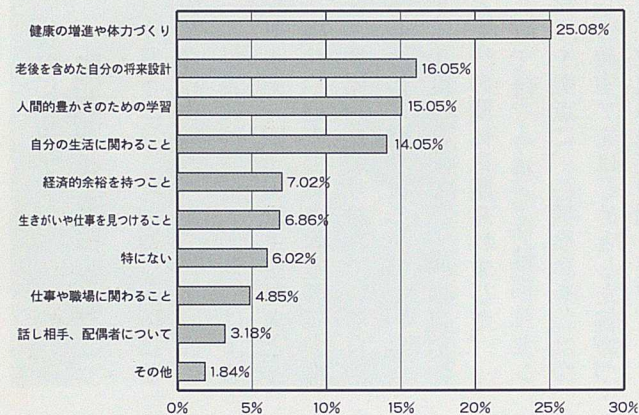
生涯学習活動への参加状況

回答者で生涯学習活動に参加したことがある方は、全体の2割。生涯学習の内容や意味を知っていると答えた方とほぼ同数です。

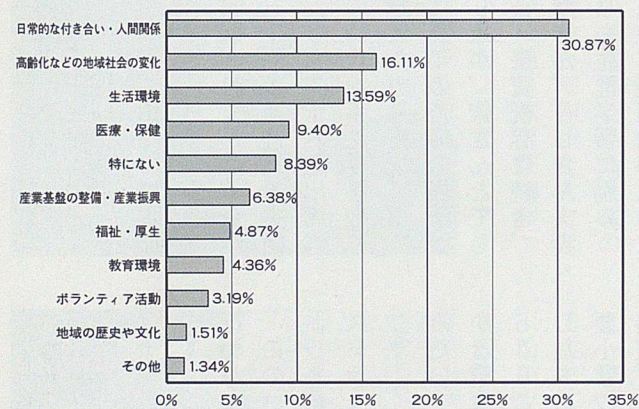


生涯学習

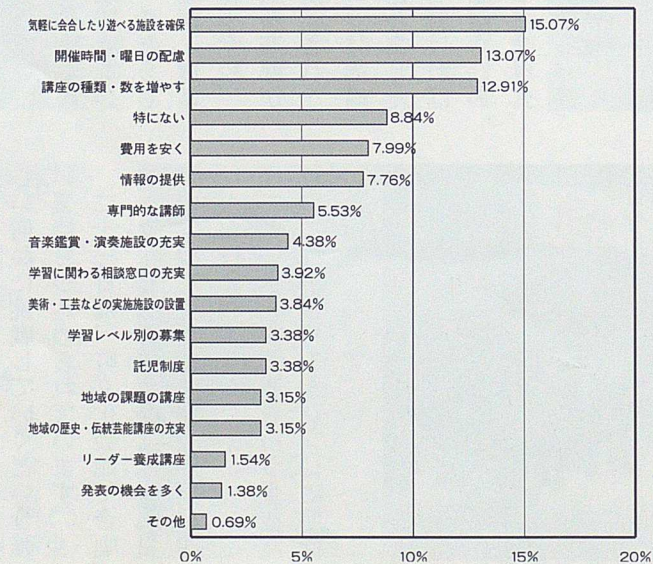
●今あなたのいちばんの関心事は？



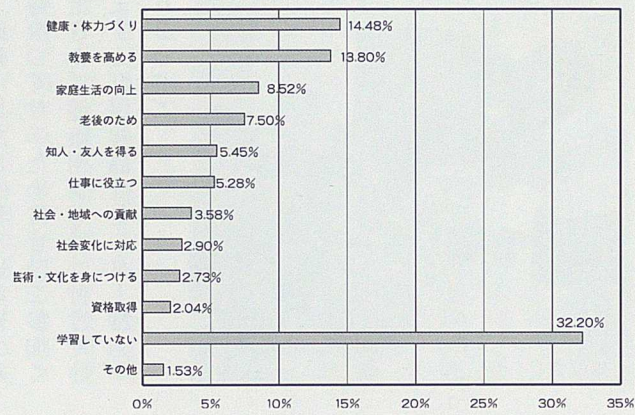
●地域社会での関心事は？



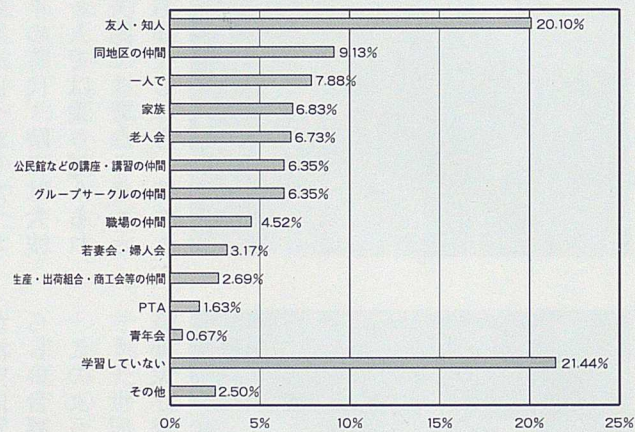
●生涯学習関連で充実して欲しい内容は？



●生涯学習の目的は何ですか？



●一緒に活動する仲間は？



活動のきっかけ

活動のきっかけは、友人や家族のすすめが一番多く、次いで広報誌となっています。「口コミ」で、生涯学習の大切さを広めることによって意識が高まれば、広報誌やポスター・チラシといった情報が生きてくるようです。

生涯学習の目的

「健康・体力づくり」、「教養を高める」、「家庭生活の向上」などが多くなっています。仕事や資格よりも、生涯学習は健康や趣味・教養といった分野が求められているようです。

一緒に活動する仲間は

友人・知人が特に多く、次いで同地区の仲間と、生涯学習は学ぶ場であるのと同時に仲間づくりの場でもあるようです。

今の一番の関心事は

「健康の増進」、「老後を含めた自分の将来設計」などが上位になっており、仕事や経済

的なことよりも、健康で人間的に豊かな生活を送れることに関心が集まっています。

地域社会での関心事は

「日常的な付き合い・人間関係」、「高齢化など地域社会の変化」、「生活環境」などが多く、地域社会への関わりが深いことがわかります。ただ、「ボランティア活動」、「地域の歴史や文化」という部分への関心が低いのが少し気になる点です。

生涯学習で

充実して欲しい内容

「気軽に会合したり遊べる施設の確保」、「開催時間・曜日の配慮」、「講座の種類・数を増やす」などが多く、全体的に見ると、講義など堅苦しいイメージのものよりも、バラエティに富み気軽に参加できるものが求められているようです。

これから

生涯学習推進計画

近年における社会の急激な変化と発展は、所得水準の向上、自由時間の増大、高学歴化、高齢化という現象を生みましました。人はしだいに物の豊かさより、心の豊かさ、生活の楽しみ、生きがいを求めるようになりました。そこに登場したのが、「生涯学習」という言葉です。

ここでご紹介したのはアンケート結果の一部ですが、町の生涯学習のニーズも多岐にわたっていることが分かります。この傾向は、今後さらに進むと予想され、町でもそのニーズに対応できる体制づくりが求められています。

今後、町ではこのアンケートや皆さんからのヒアリング（聞き取り）をもとに「生涯学習推進計画」を作成、地域の人が「仲間と楽しく、健康で豊かな生活」を送れるよう北浦型の生涯学習、まちづくりを推進していきます。

町 総 合 計 画 生涯学習推進計画

まちづくり
生涯学習推進
(町全体)

平成13年度

検討委員会
(行政)
策定委員会
(町民代表)

平成12年度

調査分析
(茨城大学)

アンケート
ヒアリング
(町民)

平成11年度

まちの話題



授業中も楽しみながら、簡単にうにパソコンを操作する児童の様子に、参加した町長も議員さんもIT時代を痛感していました。



しかし、いざ食べてみると味の方は上々。苦勞して作った人にかかわらない「隠し味」が加わったのではないのでしょうか。



このツリーは十二月二十五日まで設置される予定となっています。

第13回 将棋大会

- 期 日 11月25日 (土)
 ■場 所 町中央公民館
 ■結 果
 優勝 菅 谷 博
 準優勝 内 田 稲 造
 第3位 横 瀬 清 治
 敢闘賞 寺 内 泰 観
 (小学生)



第14回 囲碁大会

- 期 日 11月12日 (日)
 ■場 所 町中央公民館
 ■結 果
 優勝 郡 司 繁
 準優勝 成 田 英 雄
 第3位 迫 田 康 幸

※各大会とも敬称略

町長が
小学生に学ぶ!?

十一月二十二日、要小学校で北浦教育委員会指定研究の発表会が行われました。

この研究は、町の学校教育を全小中学校で考えようと実施されているもので、平成十一・十二年度は要小学校がモデル校の指定を受け「コンピュータを活用した授業」に取り組んできました。

十一月十九日、中央公民館主催の「そば打ち教室」が、麻生町の白浜少年自然の家で開かれました。この教室は、そば打ちを通して家族や親子がふれあう機会を創出しようと企画されたもの。

十一月十三日、保健福祉センターに大きなクリスマスツリーが完成しました。このクリスマスツリーは、二十世紀最後となるクリスマスを記憶に残してもらおうと繁昌の橋本造園さんから高さ四メートルの「もみの木」の提供があり、そこへ各教室で保健福祉センターを訪れた子供たちやお年寄りが飾り付けをしたもの。

大きなクリスマス
プレゼント年越しそばは
手打ち!?保健推進で
町が厚生大臣表彰

十月十二日、町が厚生大臣より表彰されました。

この表彰は、老人保健法による保健事業(四十歳以上を対象とした検診や健康づくり教室等)の推進に積極的に取り組んでいる自治体や団体に贈られるもので、平成十二年度は全国で二十四の自治体と十一の団体に贈られました。

町では、今後も保健福祉センターを拠点に、各種検診や「はつらつ教室」をはじめとした健康づくり教室の充実を図ります。

運動不足だと感じている皆さん、健康づくりのためにぜひ参加ください。健康相談も受け付けています(町保健福祉センター ☎34-6200)

これからは二人で
生涯学習

十一月二十一日、山田の橋本旅館北浦湖畔で、平成十二年度金婚祝賀会が開催されました。今年町内で結婚五十周年を迎える夫婦は三十七組(うち二十六組出席)。

戦後の苦難の時代を手に手を取り合って乗り越えた方々です。白髪の数に長年の苦勞の様子がうかがえましたが、皆さんとてもお元気。町長、来賓祝辞に続き、繁昌の横田寧さんとしさん夫妻が「これからも生涯学習に励み、二十一世紀に乗り遅れないようにしたい」と謝辞を述べました。

人生八〇年の時代、時には大波も来ます。一人では乗り越えられなくても、夫婦二人でならきつと乗り越えられるでしょう。

プロと一緒に
夢のオーケストラ

十一月二十六日、町文化会館で「オーケストラで夢コンサート」が行われました。

このコンサートは、「オーケストラを指揮してみたい」「オーケストラをバックに歌ってみたい」「オーケストラと一緒に演奏してみたい」という夢を実現できないかと教育委員会が主催、きたうら546こんさあーとが企画・運営したもので、今回は三和小学校、要小学校、北浦中学校吹奏楽部が出演、プロの音楽家で構成された北浦室内管弦楽団をバックに素晴らしい合唱、合奏を披露しました。

このような取り組みが続ければ二十一世紀には、町に素晴らしい音楽家が登場するかもしれません。

21世紀へ
チャレンジ

十一月二十一日から二十二日にかけて、北浦中学校の文化祭「湖水祭」が開催されました。

今年のテーマは「チャレンジ」。二十一世紀に向け、生徒全員が新しい何かに挑戦していくという強い気持ちが込められています。

二十一日は、町文化会館で合唱コンクールと弁論大会、二十二日は中学校で各クラス発表や出し物などが行われました。



テレビ・エアコン・冷蔵庫 ・洗濯機の処理が有料になります

環境

「家電リサイクル法」平成13年4月1日より実施

正式名称は、特定家庭用機器再商品化法と言います。

テレビや冷蔵庫などの大型家電製品は、大半がゴミとして処分されていました。そのためにフロンガスなどの有害物質が出たり、資源が無駄になるなどの様々な問題が生じてきました。

しかし、資源として有害な物質が出ない形でリサイクルしようとすると、収集や運搬、処理などにお金がかかってしまいます。この問題を解決するために、作った人、売った人、使った人が応分に負担し、これ以上環境に悪影響が生じないように処理する仕組みとして出来たのが「家電リサイクル法」です。

○対象となる家電製品（特定家庭用機器）

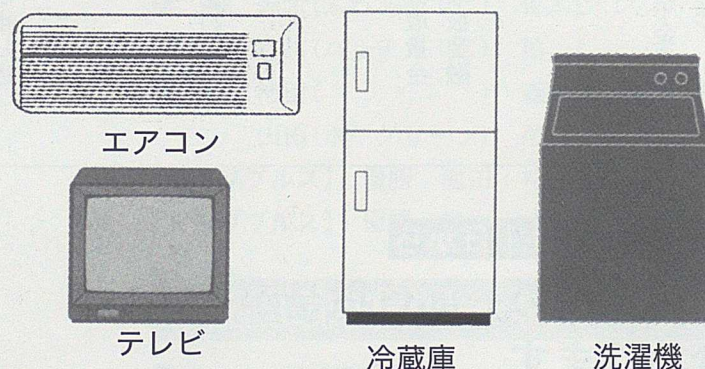
テレビ・エアコン・冷蔵庫・洗濯機

○リサイクルするための負担は

消費者負担額（全国一律：税別）

テレビ	2,700円
エアコン	3,500円
冷蔵庫	4,600円
洗濯機	2,400円

※この金額の外に、収集
運搬料金がかかります。



○廃棄物の引き渡し方法は2種類

- ①処分する機器を過去に購入した小売店へ引き渡す
- ②同種の製品を、買い換える小売店へ引き渡す

■お問合せ

町環境課 ☎35-2111

【フロンガスの話】
正式には、クロロフルオロカーボンメタン（CFC）と言い、塩化フッ化炭化水素の総称を指す言葉として使われています。
中でもCFC12（ジクロロジフルオロメタン）は無色無臭のガスで、沸点がマイナス二九・八度と低く、不燃性・不爆発性・無毒で、化学的にも非常に安定しており、金属も腐食させないことから、家庭用冷蔵庫・カーエアコンの触媒、缶スプレーなどの噴霧剤として使われていました。
しかし、一九七四年頃、これが地球を取り巻くオゾン層を破壊して、皮膚がんの発生率を高めるという研究結果から、警告が出されました。
これから、一五年後の一九八九年にやっと地球規模でオゾン層を保護のための「モントリオール議定書」が作られ、特定フロンなどの九五年末全廃が決められました。先進国では、一九九六年以降の生産はすべて代替フロンに切り替えられています。
ただ、現在廃棄される冷蔵庫や車のエアコンには、まだフロンガスが入っているのです。

環境

混ぜればゴミ 分ければ資源 分別収集にご協力を！ ごみの出し方 再チェック

美化センターで困っています!?

・農薬の容器が混入している

農薬の容器が混入しているものは収集できません。

・乾電池が不燃ゴミで出されている

乾電池は有害ゴミです。

・ペットボトル、びん類のキャップがはずされていない

キャップをはずして、金属のものは燃えないゴミ、プラスチックのものを燃えるゴミへ。

・ダンボールや新聞紙が可燃ゴミとして出されている

ダンボールや新聞紙などは、できる限りストックヤードへお出してください。やむなく出される場合は、指定袋に入れないと収集できません。

燃えるゴミ

毎週水・土に必ず指定袋に入れて

台所のごみ・プラスチック類・紙くず・木くず等
・指定袋は、販売小売店で購入してください。
・町では、電動式生ゴミ処理機の購入費の一部を助成しています。

資源ゴミ

毎週土曜日と第2・第4・第5水曜日に資源ゴミ専用コンテナで

ビン・飲料缶・ペットボトル類
・中身をゆすぎ、キャップを外す。・ペットボトルのラベルは取る。
・キャップで、プラスチックは燃えるゴミ、金属は燃えないゴミ。

燃えないゴミ

第1・第3水曜日に燃えないゴミ専用コンテナで

鍋・やかん・コップ・瀬戸物・小型電気製品類
・スプレー缶は、中身の抜き穴をあけてください。
・油もののビンや缶、また菓子缶等は燃えないゴミです。

有害ゴミ

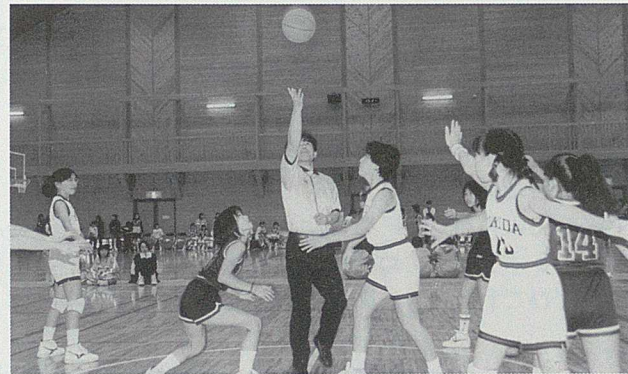
第1・第3水曜日に有害専用袋に入れて

蛍光灯・体温計・乾電池等が有害ゴミ
・作業員にわかるように、コンテナの上または脇に置いてください。
・蛍光灯は割らずにそのまま出してください。
・専用袋に入らない長さの蛍光灯は粗大ゴミとなります。

粗大ゴミ

美化センターへ直接搬入、又は戸別収集（環境課へ申込：有料）

■お問合せ 町環境課 ☎35-2111・麻生町外2町環境美化センター ☎0299-72-1853



第3回町内ニュースポーツ大会

- 期 日 11月12日(日)
 ■場 所 町第1グラウンド・第2グラウンドほか
 ■結 果

□第3回ディスクゴルフ大会

【団体の部】	【個人の部】
優 勝 小幡南B	掛田伸行
準優勝 小幡南D	岡崎仁美
第3位 小幡南A	阿部鉄平

□第4回グランドゴルフ大会

【団体の部】	【個人の部】
優 勝 鶴亀クラブA	岡崎あさ
準優勝 小幡松寿会	柏原久一郎
第3位 高砂会	宮本武廣

□第7回ターゲットバードゴルフ大会

【団体の部】	【個人の部】
優 勝 成田A	成田幸男
準優勝 小貫上	本澤政雄
第3位 繁昌B	男庭源善

□第10回インディアカ大会

【団体の部】	【ファミリーの部】
優 勝 山田4区B	中 根
準優勝 小貫B	南高岡A
第3位 小貫C	小幡A
	すずらん
	イトウファミリー

第19回町内ミニバスケット大会

- 期 日 11月25日(土)
 ■場 所 町体育館
 ■結 果 優 勝 武田ドリームMBSS
 準優勝 津澄MBSS
 第3位 小貫ミニバス少年団

フリースローコンテスト1位

高橋美加(3年:津澄) 池田紗莉(4年:津澄)
 清水香織(5年:武田) 前田麻美(6年:要)

第15回 町内テニス大会

- 期 日 11月12日(日)
 ■場 所 町テニスコート(ふれあいの郷)
 ■結 果

【男子シングルス】 【女子シングルス】

優 勝 鈴木(ふれあいTC) 青木(水戸グリーン)
 準優勝 小川(ハルチカTC) 柏()
 第3位 池田() 森崎(ハルチカTC)
 山田(水戸グリーン) 早川(北浦STC)

【男子ダブルス】 優勝 池田・村田(ハルチカTC)
 【女子ダブルス】 優勝 青木・柏(水戸グリーン)

第22回町内バスケットボール大会

- 期 日 11月23日(木)
 ■場 所 町体育館
 ■結 果

【男子の部】 【女子の部】

優 勝 北浦クラブ 北浦クラブ
 準優勝 メルヘンZ あきら
 第3位 AMBBC 大洋中学校B
 " T I Z E R O 北浦中学校B

歳時記

二十世紀もあと数日、かつてなかった激動の時代が終わろうとしています。この百年で、これほど技術が進歩し、社会状況が変わると誰が予測したでしょうか。
 飢饉や災害で、明日の食べ物心配をしていた頃とくらべると、暮らし向きは大変豊かになりました。いくら不景気とは言え、衣・食・住は整い、生死に関わるようなことはありません。むしろ、過剰なくらいです。
 しかしその反面、貧しくなったものがあるような気がします。それは人の心。「じこ虫」という言葉が生まれるほど、自己中心的な人が増え、人のつながりは薄れつつあります。
 幸いにも町には、豊かな心「人情」とそれを育む「自然」が残っています。今求められている豊かさは、物だけではなく、心の豊かさにあります。きつと「豊かなまち」になれるはず。二十一世紀が、皆さんにとって明るい未来であることを願っています。(T)

平成十三年四月からスタート

町税などが口座振替により納付できるようになります

町税等の口座振替による納付のお勧め

町では平成十三年四月より「口座振替」による町税等の納付方法を導入することになりました。納税者皆さんの指定した預金口座から、自動的に安全かつ確実に納付できるようになります。ぜひご利用ください。

なお、口座振替は納税義務者ごとに申し込みが必要になります。ご面倒でもそれぞれについて手続きをお願いいたします。

また、税金(町県民税・固定資産税・軽自動車税・国民健康保険税)については、収納事務効率化のため、すべてについてお申し込み頂きますよう重ねてお願いいたします。

■四月から口座振替できるもの

町県民税・固定資産税・軽自動車税・国民健康保険税・国民年金保険料・介護保険料・保育料・町教職員住宅使用料
 ※介護保険料は、第一号被保険者で普通徴収該当者のみ

■取扱金融機関

常陽銀行・なめがた農業協同組合・郵便局

■お申込み方法

ご利用通帳と通帳届出印を持参の上、役場担当窓口または取扱金融機関で手続きをお願いいたします。(申込用紙は役場・取扱金融機関に備えてあります)

■お申込み期限

平成十三年一月末(平成十三年四月から振替を希望する方)

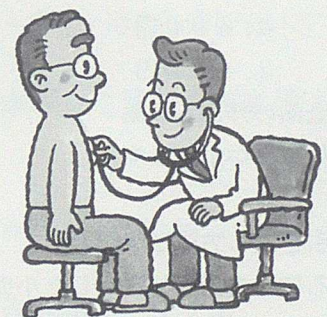
■お問合せ

町 税(税務課納税係)・国民年金保険料(町民課年金係)
 ・介護保険料(福祉課介護保険係)・保育料(福祉課福祉係)
 ・住宅使用料(建設課管理係)

平成13年1月1日から

老人保健の一部負担金が変わります

老人保健で医療を受けたときの一部負担金が、従来の定額負担から、次のとおり原則1割の負担にかかります。



■お問合せ 町民課保険係 ☎35-2111

【平成13年1月1日から】

定率1割負担

・診療所及び病院(200床未満) 月額上限 3,000円
 ・病院(200床以上) 月額上限 5,000円
 ※診療所については、事務処理負担の観点から定額負担(1日800円、月4回まで)も選択可

定率1割負担(月額上限37,200円)

・町民税非課税世帯 月額上限 24,600円
 ・町民税非課税世帯かつ 月額上限 15,000円
 老齢福祉年金受給者

【平成12年12月31日まで】

【外来】 1日 530円(月4回まで)
 +
 薬剤定額負担

【入院】 1日 1,200円

・町民税非課税世帯 月額上限35,400円
 ・町民税非課税世帯かつ 1日 500円
 老齢福祉年金受給者

「県政出前講座」がスタート

県では、県が重点的に取り組んでいる事業や施策について、職員が集会や職場などにお伺いして、わかりやすく説明するとともに意見等を交換する「県政出前講座」を開始しました。

■内 容

茨城の将来像から、産業、福祉、医療、環境など身近な暮らしに関係の深い分野まで118テーマを用意し、施策や制度、最新情報をご説明します。

■利用方法

①出前対象

地域住民、市民団体、公益法人、企業等が主催して実施する概ね20名以上の集会

②経費の負担

講師派遣の費用はかかりません。

③申込方法

「県政出前講座申込書」(事前取寄)に必要な事項を記入、下記までお申し込みください。電話、FAX、Eメールでも受け付けています。

■お申込み・お問合せ

茨城県政策審議室 ☎029-301-2030

FAX029-301-2039

〒310-8555 水戸市笠原978-6

Eメール seisakukan2@pref.ibaraki.jp

成人特例選抜生徒募集
鉾田一高 定時制

県立高校の定時制には、いろいろな事情で成人に達するまで高校教育を受けられなかった方々のために成人特例選抜という制度が設けられています。

■応募資格 平成13年4月1日現在、20歳以上の方

■就学形態 夜間部で4年間

■試験内容 作文と面接のみ。

(学力検査はありません)

■願書受付 1次募集 2/5~2/7
2次募集 3/14~3/15

■試験期日 1次募集 3/13
2次募集 3/22

■お問合せ 県立鉾田第一高等学校
☎33-2161

育児・介護・家事代行の情報を提供

働きながら育児や家族の介護をする方のために、(財)21世紀職業財団茨城事務所では、育児・介護・家事等に関する各種サービスについて相談に応じるとともに、県内各地域の具体的な情報を無料で電話により提供する「フレイフレイ・テレホン事業」を実施しています。ぜひご利用ください。

■育児情報

公立・私立保育所、認可外保育、保育サポーター、ベビーシッター、学童保育、相談窓口など

■介護情報

高齢者向け福祉サービス、民間ホームヘルパー、ケアワーカー(看護婦家政婦紹介所)、介護用品、相談窓口など

■家事代行情報

家政婦紹介所、家事代行サービスなど

■相談受付 月曜日～金曜日
9:30～16:30(祝祭日を除く)

■お問合せ (財)21世紀職業財団
茨城事務所 ☎029-226-2020

「国の教育ローン」のご案内

進学に関する家庭の経済的負担の軽減と教育の機会均等を図る国の施策の一環です。

■利用できる方

高校、大学、専修学校、専門学校などに入学・在学される方の保護者で、年間収入が1,210万円(事業所得者は990万円)以内の方

■使いみち

入学時、在学中に必要な費用

■融 資 額 学生・生徒1人につき
200万円以内

■返済期間 10年以内

■据置期間 在学期間以内で元金据置できます

■保 証 (財)教育資金融資保証基金または保証人(1名以上)

■利 率 年2.4%

(固定金利:H12・11・10現在)

■お問合せ 国民生活金融公庫
土浦支店 ☎0298-22-4141

ご存じですか！検察審査会

交通事故、詐欺、脅しなどの犯罪被害にあい、警察や検察庁に訴えたが、検察官がその事件を起訴してくれないのは、納得できない、もう一度審査できないものか。

このような不満をお持ちの方のために検察審査会があります。ご相談に関する費用は無料で、秘密は固く守られます。

■お問合せ 土浦検察審査会事務局
☎0298-21-4347

消化器難病相談会

鉾田保健所では、消化器難病治療中のご本人やご家族の方を対象に、不安や心配、栄養や生活面で困りのことなどについて相談会を開催します。

■日 時 1月19日(金)
午前10時～午後1時

■場 所 鉾田保健所

■対 象 者 潰瘍性大腸炎、クローン病患者、その疑いのある方、またはその家族

■相 談 無料です。

■申込方法 1月12日(金)までに
下記まで

■お問合せ 茨城県鉾田保健所
健康指導課 ☎33-2158

奨学金の返還にご協力を！

日本育英会は、毎年奨学事業の拡充に努めています。奨学金の財源の多くは、卒業生からの返還金で充てられています。皆さんの返還金は次の奨学生の奨学金として循環運用されています。奨学金に将来の夢を託している後輩のために、貸与を受けた奨学金は確実に返還しましょう。

■お問合せ 日本育英会

☎03-3269-4261

平成13年4月より
町税などが口座振替で
納付できます

詳しくは P.16